

## 創立 70 周年記念事業 ロブジェ・イースト登山隊 2018 のご報告

皆さま方には、栃木県山岳・スポーツクライミング連盟 70 周年記念事業に対しましてご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今春、記念事業の一環としてロブジェ・イースト登山隊を結成しネパールへ遠征に参りましたが、大変残念なことに、参加メンバーであった久我隆泰隊員（41）が、ロブジェ・イーストのベースキャンプにて死去いたしました。

今回の遠征は、富士山での高所順応訓練、低酸素室の利用など、国内での入念な準備を経て 4 月 25 日に日本を出発しました。

標高 5,000m にあるベースキャンプまでの高所順応には 9 日をかけ、パルスオキシメーターを持参して毎日の SPO2（血中酸素飽和度）値の測定を行うなど、体調には十分気を遣って行動しましたが、休息日に充てた 5 月 6 日、トイレ用テントで久我隊員が倒れているのを他隊員が発見。すぐに蘇生を試みましたが、息が戻ることはありませんでした。

後日、死因は高山病と診断されました。

久我隆泰さんは、これまで、広報委員長として新ホームページを立ち上げ、その運営と情報発信を意欲的に行い、当連盟と一緒に盛り上げてくれた大切な仲間でした。その仲間を失ったことは無念でありませんが、私たちは彼の意味を引き継ぎ、更なる活動を続けていく所存でございます。

皆さま方におかれましても、引き続きご理解、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 30 年 6 月 25 日

栃木県山岳・スポーツクライミング連盟 会長  
石澤 好文